

大空通信

— 1 —

一般社団法人 佐賀県書道教育連盟 理事長 竹之内 幽水

よろしく！ 『大空通信』

「大空」ご指導の先生方、日頃より会員の皆様のご指導ありがとうございます。また平素より佐賀県書道教育連盟に対し、ご理解とご協力を賜り重ねてお礼申し上げます。

さてこの度、書塾の先生と書道教育連盟を結ぶ



米倉基峰先生書の会館看板

「大空通信」を発行することになりました。これは理事役員会で、「佐賀市近辺の先生方は作品提出などの際に連盟（書道教育会館）に来られる機会もあるが、遠方の方は連盟に来られたこともない方もいらっしゃるのではないか。それならば『通信』でも発行して、これまで以上に連盟との関わりを持ってもらおう」という声があり、『通信』という形で実現したものです。ただ単に、清書作品を送って、成績が載った「大空」が届いて……。といった連盟と先生方の関係でなく、連盟の業務内容を知って頂いたり、審査や特待昇段試験の様子、各支部の先生との意見交換などもできればいいなと思っています。まずは年に2～3回程度発行させて頂きますので、今後ともよろしくお願ひします。

書道教育会館

(書道連盟本部)の紹介

書道連盟は、昨年創設60周年を迎えました。現在書塾や、学校現場でご指導頂いている先生方や書壇で活躍されている先生方の多くは、この「大空」がその基礎になっていらっしゃると思います。

60周年記念行事の写真が「大空」1月号に掲載されていましたが、もう60年も経ったのかと感慨深く、また懐かしく思われた方も多かったと思い、ここで改めて本部（書道会館）を紹介します。



23年目を迎えた書道教育会館



会議室の資料棚

現在の書道会館は平成4年に建てられ、今年で23年目を迎えました。作品処理はもちろん、審査会や各種試験などが行われています。また1階の会議室には様々な書に関する資料も取りそろえています。貸し出しもしていますのでどうぞご利用ください。連盟の運営については理事会で協議し、社員総会を経て決定しています。事務局員も複数名が勤務し、作品処理時にはお手伝いもいただいています。まだ会館に来られたことがない先生方、是非見学にお越しください。駐車場は会館のおもてと裏にありますよ。

幅広い指導で 会員を増やそう！

「大空」1月号の、理事長の挨拶にもありましたように、書道連盟は今年大きな改革期を迎えています。子どもの減少とともに連盟の運営も厳しいものになっていますが、書塾ご指導の先生方と共に会員数回復に頑張りましょう。

書のパフォーマンスやTVのバラエティー番組などを見ていると、書道に関する関心度は高いものがあり、決して書道人口が少なくなるはずはありません。

また県内高校生の書道レベルも年々向上し、楽しみな書道界です。60周年記念式典での先生方との懇談会では、小学生だけのご指導とか、一般だけのご指導などの先生が意外に多いのに驚きました。先生方同士交流し切磋琢磨し合い、みなさん！幅の広い指導で会員を増やしましょう。

連盟の組織

連盟には運営のために次の組織があり、次のような仕事をしています。

- ・ 事業部 ～ 各行事の内容や日程などの企画を行っています。指導者講習会もここから発案されたものです。
- ・ 研究部 ～ 「大空」誌の毎月の課題や読み物などの検討を行っています。毎月の課題決めは大変ですよ。
- ・ 審査部 ～ 月例や、昇段・昇試などの審査基準や、審査員の指導などを行っています。手本揮毫の研鑽にも努めています。
- ・ 庶務部 ～ 連盟全般の設備や、修繕・経理など全般的に連盟の運営がスムーズに行くよう目配り気配りをしています。

HPの立ち上げについて

連盟では広報の一貫としてHP（ホームページ）を立ち上げるべく準備をしています。硬い書道のイメージがありますが、楽しいHPにしたいと思っています。ご期待ください。